

教科書採択公開資料

令和6年9月

旭東地区

令和6年度旭東地区教科用図書採択協議会委員名簿

和気町 (〒709-0511 和気町矢田305) TEL0869-88-1115 FAX0869-88-1506	
氏名	職名
徳永昭伸	教 育 長
國友道一	教 育 委 員
吉備中央町 (〒716-1241 吉備中央町吉川4860-6) TEL0866-56-9191 FAX0866-56-9393	
氏名	職名
石井孝典	教 育 長
沼本聖子	教 育 委 員
赤磐市 (〒709-0816 赤磐市下市337) TEL086 - 955-0972 FAX086-955-6060	
氏名	職名
坪井秀樹	教 育 長
遠藤益恵	教 育 委 員
瀬戸内市 (〒701-4302 瀬戸内市牛窓町牛窓4911) TEL0869-34-5640 FAX0869-34-4790	
氏名	職名
萩原康正	教 育 長
金光一雄	教 育 委 員
備前市 (〒705-8602 備前市東片上126) TEL0869-64-1840 FAX0869-64-4285	
氏名	職名
今脇誠司	教 育 長
出井鉄二	教 育 委 員

学識経験者等委員

氏名	市町名	職名
梶原朋司	吉備中央町	学識経験者
平田俊治	赤磐市	学識経験者
岡本克巳	瀬戸内市	学識経験者
土山球一	備前市	学識経験者
高取睦	備前市	保護者代表

令和7年度使用中学校教科用図書採択案一覧表

令和6年7月24現在

教科	種目	発行者番号	発行者の略称	採択理由（総評より）	前回採択
国語	国語	38	光村	<ul style="list-style-type: none"> ・情報とSDGsを意識した現代社会や国際社会の諸問題について考えていく教材が用意され、協働的な学びで課題解決に向かうよう構成されている。 ・本編と「学びを深める」と資料編で構成されている。「学びを深める」では、国語の力試しや語彙ブックが設けられ、身につけた力を確認したり、日常生活で活用したりできるようになっている。 ・巻末にICT活用のヒントが掲載されたり、ICT機器を活用する効果的な場面が示されたりしている。 	光村
国語	書写	38	光村	<ul style="list-style-type: none"> ・取り外しが可能な「書写ブック」では、基礎事項の確認、硬筆での練習、「書写テスト」、日常の書写等に取り組むことができる。 ・二次元コード内の動画の再生スピードを変えることで、運筆を視覚的に捉えやすくなっている。 ・タブレットを活用して、書いている姿を撮影し、筆使いや姿勢を確かめ合い、自分の課題を見つける活動が取り上げられている。 ・国語科や総合的な学習の時間の活動の中で、書写で学んだ書き方を活用して、ノートやポスター、看板などの文字を書く活動が示されている。 	光村
社会	社会（地理的分野）	46	帝国	<ul style="list-style-type: none"> ・図版に背景色や囲み線をつけるなどして図版と本文を区別しやすくしている。 ・1時間の学習が、「導入資料、学習課題、本文、確認しよう・説明しよう」の構成になっている。 ・具体的なテーマを設定した活動型の学習を促す「アクティブ地理AL」を設定している。 ・各州・各地方の冒頭に「写真で眺める」、各地方の冒頭に「とびら」を設定している。また、各単位には「単元を貫く「問い」をはじめに設定し、終わりに「振り返り」を設定している。 	帝国
社会	社会（歴史的分野）	116	日文	<ul style="list-style-type: none"> ・各編に「単元を貫く問い」が設定されており、各節がそれを追究するためのステップとして構成されている。編末には、単元の学習を日本と世界の動きを関連付けて振り返り、「単元を貫く問い」を考察する（思考・表現する）学習活動が設定されている。その際、働かせる見方・考え方の視点が明記されている。 ・1単位時間ごとの学習内容を「確認・表現」で振り返るようにしている。また、知識を整理する小テスト（クイズ）が二次元コードで示されている。 ・「チャレンジ歴史」で時代の画期をとらえる学習活動が設定されている。 	東書

社会	社会 (公民的 分野)	116	日文	<ul style="list-style-type: none"> ・章の導入で小学校での学習内容が示され、見開きで基礎的・基本的な内容を確認する課題が記されている。 ・グラフやイラストなどの資料をもとに、見方・考え方を働かせる問いが設定され、話し合いなど対話的な活動を行う箇所が、マークで示されている。 ・社会の課題について考察・意見交換するコーナーや情報スキルを考える特設ページが設けられてる。 ・節の紹介動画、ポートフォリオ、確認小テスト等にアクセスできる二次元コードが用意されている。 	東書
社会	地図	46	帝国	<ul style="list-style-type: none"> ・凡例、方位、地図記号、色、縮尺など小学校で学習した地図の約束事が掲載されている。 ・地理的な見方、考え方を働かせる問い「地図で発見！」を設定している。 ・SDGsに関連があると考えられるページや主題図には、専用のアイコンを設定している。 ・学習をサポートする二次元コードを多数収録している。 	帝国
数学	数学	2	東書	<ul style="list-style-type: none"> ・1年生の最初の章では整数の性質を先にまとめ、次の章である正負の数の学習を進める形を取っている。 ・章の導入では、身の周りの事象を数学的に取り上げ、数学を身近なものとして捉えられるようになっている。 ・練習問題には、その問題の関係するページが示され、自分で振り返って学習できるようになっている。 ・さまざまな職業人が仕事と数学との関わりを伝えるページがあり、生徒は数学を学ぶ意義や意味を考え、どのように数学が社会で役立っているかを知る機会となっている。 	東書
理科	理科	2	東書	<ul style="list-style-type: none"> ・各節は「問題発見」や「課題」で始まり、「結論」や「活用」で終わる探求の過程で構成され、各ページに探求の過程での位置づけが示されている。 ・深い学びを実現するための「科学のミカタ」や「学びをいかして考えよう」が配置されている。 ・各章の冒頭と章末に設けられた同じ問いかけに答える「Before & After」によって、生徒自らが成長を実感できる問いが示されている。 ・補足のデジタルコンテンツに直接的にアクセスできるよう、各項目付近に二次元コードが掲載されており、探求的な学習をサポートしている。 	東書

音楽	音楽 (一般)	27	教芸	<ul style="list-style-type: none"> ・目次の後に、学習指導要領の内容と各教材の関連性が示されており、見通しをもって学ぶことができるよう工夫されている。 ・各教材には、学習目標や活動内容を示す文、音楽を形づくっている要素、考えたいポイントが示されており、指導と評価の一体化が図れるよう工夫されている。 ・地域に伝わる祭りや芸能から、諸外国に伝わるさまざまな音楽まで、幅広く学習できるよう工夫されており、音楽を通して社会とつながる学びが促されている。 ・「学びのコンパス」では何を考えるのか、何を工夫するのか、学習の手順がイラスト等を用いて示されており、思考力・判断力・表現力を育むことができ、対話的に学ぶことができるよう工夫されている。 	教芸
音楽	音楽 (器楽合奏)	27	教芸	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな楽器の奏法や基本的な技能が無理なく習得できるよう、段階を踏んで教材が配列されている。 ・器楽の学習をサポートするための資料が豊富に掲載されている。各題材で二次元コードが示されており、模範演奏や伴奏を視聴することができ、主体的な学びにつなげることができるよう工夫されている。 ・我が国の伝統的な音楽のよさを感じ取ることができるよう、和楽器による表現活動ができる教材や、和楽器奏者からのメッセージを掲載するなど、興味・関心が高まるよう工夫されている。 ・様々な編成やジャンルの合奏曲が掲載されており、協働的な学びにつなげることができるよう工夫されている。 	教芸
美術	美術	116	日文	<ul style="list-style-type: none"> ・1の冒頭では3年間の学びの内容を、2・3下の冒頭では中学校卒業後にも学びを生かしていくことが紹介されるなど、段階的に学びを深める構成となっており、美術の学びが人の生涯ににどう関わるのかを俯瞰できる構成となっている。 ・「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等」の学習指導要領に示された3観点が題材ごとにアイコンで示され、学びとそれにより身につく力がわかりやすい構成となっており、同時に指導者が評価しやすい構成ともなっている。 ・他教科との関連、SDGsとの関連、ICT機器の活用が示され生徒が多面的に学びを深める工夫がなされている。 	日文

保健体育	保健体育	224	学研	<p>体育編ならびに保健編の内容をそれぞれ学年ごとにまとめ、学習内容が明確になるようにしている。1単位時間見開き2ページを基本構成とし、見通しをもって学習できるようにしている。1時間の流れは、「ウォームアップ」「学習の課題」「エクササイズ」「学びを生かす」で構成されており、課題の発見→課題の解決→学びの活用という流れになっている。「エクササイズ」や「学びを生かす」では保健体育の「見方・考え方」を働かせ、課題解決に向けて考えたり話し合ったりしながら、思考・判断するとともに、他者に伝える力（表現力）を養うことができるようにしている。また、キャラクターが問いを投げかけたり、要点についてまとめたりすることで、学びを進めるための様々なヒントを与えている。さらに、配当時間数に探究的な学習ができるよう1・2学年で1時間、3学年で3時間設定できるようにされており、より学習を深めることができるようにされている。デジタルコンテンツも充実しており、各单元ごとに「外部リンク」や「教材」「ワークシート」が準備されており、生徒が主体的に学ぶことができるようにされている。そのほか、学びのユニバーサルデザインとして、内容のレイアウトや配色などが考えられ、文字はUDフォントを使用し、行間にもゆとりがある。また、左側に本文、右側に資料や図を配置しており、本文中の注釈をもとに資料を参考にしながら学習を進められるようにしている。また、登場する人物の男女の比率や役割、背景などに偏りがないように配慮したり、発育や発達には個人差があることを重視したりするなど、多様性への配慮を行っている。</p>	学研
技術・家庭	技術・家庭 (技術分野)	2	東書	<ul style="list-style-type: none"> ・QRコードやURLを読み込むことで、デジタルコンテンツで動画を見たり、疑似体験をしたりすることができる。 ・巻頭では、技術の見方・考え方や最適化の紹介があり、技術による問題解決の流れが示されている。 ・各編ともに「生活や社会を支える技術」「技術による問題解決」「社会の発展と技術」の3つで構成されている。 ・各編の「学習のまとめ」に、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」ごとに問いが設定されている。 ・各項目ごとに「目標」が設定されている。また、目標を達成するための「学習課題」も提示されている。 ・「問題解決例」があり、問題の発見から解決までの流れが視覚的に理解できる。 	東書

技術・ 家庭	技術・ 家庭 (家庭 分野)	2	東書	<p>○小学校、高等学校との系統性や発達段階を踏まえて、内容をガイダンス、B、C、A、生活の課題と実践の順に配列し、衣食住など身近な内容を前半に位置付けている。</p> <p>○個別最適な学びや協働的な学びにつながるよう、題材に合わせて動画やシミュレーション、思考ツール、資料・図鑑などのデジタルコンテンツが示されている。</p> <p>○各節に「学習課題」を示すことで、何を学習するかが明確になり、生徒が見通しをもって学習に臨めるようになっている。</p> <p>○基礎的・基本的な技能の確実な定着を目指して、何度でも確認できるように「いつも確かめよう」のページが設けられている。</p>	東書
外国語	英語	9	開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> ・中心となる各単元は、まず「Scenes」で新出表現を日常場面の対話から理解する活動、次に「Part1～3」でテーマに関する英文を読み・考える活動、「Review & Retell」で、スモールステップで本文の要点を確認し、内容を自分の言葉で再現する活動、「Action」で自分の考えや意見を発信する活動を行う構成となっている。 ・新出表現の学習が漫画形式で提示されているため場面が掴みやすく、また新出表現箇所を赤字にしており、コミュニケーションを支える表現として学習しやすく工夫されている。 ・巻末の「CAN-DOリスト」で、4技能5領域別の学びを振り返り、自己評価できるよう配慮されている。 ・英文量は生徒に過度な負担を感じさせない分量である。基礎の確実な定着を図りながら、生徒の4技能5領域をバランスよく育成することができ、授業でコミュニケーション活動が展開しやすい教科書である。 	三省堂
道徳	道徳	224	学研	<p>多様な考えを引き出す教材が取り上げられ、特設ページ「クローズアップ」では内容項目に関連した情報や異なる視点からの関連情報が示され、多面的・多角的に考えを深めることができるようになっている。最重要テーマ「いのち」のほか、複数の現代的課題を考えるユニット学習が設定され、よりよく生きることについて広い視野で考えられるようになっている。</p>	学研

社会（公民的分野）

【質疑】

議長：選定委員・研究委員から報告がありましたが、委員の方から質問がございましたらお願いいたします。

採択委員：この日文は、全国的にどのぐらい使われているのですか。

研究委員：はい、全国的にどのぐらい使われているかまでは把握しておりませんが、旭東地区では、前々回の採択時で、日本文教出版を使用しておりました。

採択委員：岡山県内でも日文を使用している市町村はあるけれど、近隣市町は使用していないと思います。その点で、教科書が変わるということになると生徒に影響があるかもしれません。先生方のなかでどんな意見が出ましたか。

選定委員：はい、生徒が見通しをもって学習に取り組むことができ、課題解決型の主体的な学習を促す内容が充実していると思います。また、家庭学習においても有効に活用できると考えた結果、日本文教出版の教科書を推薦させていただきます。

研究委員：はい、教科書の記載内容につきましては、中学校学習指導要領に設定されている通り、どの教科書会社もきちんと押さえられていますので、ほとんど差はなかったと思います。そのなかでも、先生方が授業を展開しやすく、生徒が自主的に学習に取り組むための創意工夫がなされている点で、日本文教出版を推薦させていただきました。

採択委員：教科書が変われば、参考書や問題集も変わってくると思うのですが、そのあたりで不都合が起きてこないでしょうか。

研究委員：はい、いわゆる補助教材としての問題集のことだと思われませんが、どの教科書会社も同じように準備をされていると思います。

採択委員：選定・研究委員の先生方が、最終的に日本文教出版を選択されたわけですが、それはどのように決まったのですか。

研究委員：はい、それぞれの教科書会社の特色をあげた上で、三社に絞りました。その後、さらに二社に絞りました。そして、最終的に、先程申した理由で日本文教出版を選択しました。

議長：他に質問はありませんか。お忙しいなか、ご報告ありがとうございました。また、長時間にわたり、調査研究及び資料作成等、熱心に行ってください、大変ありがとうございました。それではご退席ください。

（選定委員・研究委員退席）

【協議】

議長：それでは、先程の調査研究の報告をもとにして、社会（公民的分野）について、旭東地区の採択案を決定していきたいと思います。委員の方々に、先程の報告や選定資料をもとにしてご意見の方をお願いできたらと思います。

採択委員：はい、日本文教出版が良いと思います。どの教科書会社もほぼ同じ内容であるなか、先生方の研究資料や報告を聞くと、私も日本文教出版が良いと思います。

採択委員：今回、教科書会社が変わるということで、先生や生徒の不安もあるかもしれませんが、現場で働かされている選定・研究委員の先生方の報告や資料がしっかり研究されていたし、生徒がより学習を深められるのではないかと思いますので、私も日本文教出版で良いと思います。

議長：ありがとうございます。他にございませんか。では、皆さんのご意見を集約したところ、116番、日本文教出版の教科書を中学校社会（公民的分野）の旭東地区採択協議会で採択した教科書としてよろしいでしょうか。

採択委員一同：はい。（異論なし）

音楽（一般・器楽合奏）

【質疑】

議長：選定委員・研究委員から報告がありました。委員の方から質問がございましたらお願いいたします。

採択委員：市の教育委員会会議で、実技教科のデジタル教科書についてよく話題にあがることがあります。まず、音楽について、二社はデジタル教科書があるのでしょうか。それから、どれぐらいの学校がデジタル教科書を導入しているのですか。

選定委員：はい、どの学校がどれぐらいデジタル教科書を使用しているかは把握しておりませんが、使用している学校もあると聞いております。

採択委員：先程の研究報告のなかで、一つ大きな選定理由として、生徒に見通しをもたせてという話があったと思います。その見通しをもたせる工夫として教科書を利用していくと思うのですが、そのあたりは、話題になりましたか。

研究委員：はい、例えば鑑賞のところ、音楽を聴くことや視覚的に見ることで、音楽を構成する、形作る要素になっていくことが学習指導要領にあげられています。それを教育芸術社では、明確に示してありました。それから、視点が全部で7つほどあるのですが、そのうちの4つ見ましようとか、3つを見ましようなど、そういう見通しになっている教科書を選択しました。

議長：他に質問はありませんか。お忙しいなか、ご報告ありがとうございました。また、長時間にわたり、調査研究及び資料作成等、熱心に行ってください、大変ありがとうございました。それではご退席ください。

（選定委員・研究委員退席）

【協議】

議長：それでは、先程の調査研究の報告をもとにして、音楽（一般）と音楽（器楽合奏）について、旭東地区の採択案を決定していきたいと思っております。委員の方々に、先程の報告や選定資料をもとにしてご意見の方をお願いできればと思います。

採択委員：先程、先生方からの研究報告のなかに、教材配列と指導と評価の一体化についての話がありましたが、やはり、そのあたりが重要になってくるのではないかと思いますの

で、私も教育芸術社が良いのではないかと思います。

採択委員：学習指導要領の内容がきちんと示されている教科書だと思いましたが、指導と評価の一体化についてもしっかりと示されているとかなり強調して言われていたように感じましたので、私も教育芸術社が良いと思います。

議 長：ありがとうございます。他にございませんか。では、皆様のご意見を集約したところ、27番、教育芸術社の教科書を中学校音楽（一般）の旭東地区採択協議会で採択した教科書としてよろしいでしょうか。

採択委員一同：はい。（異論なし）

議 長：続いて、27番、教育芸術社の教科書を中学校音楽（器楽合奏）の旭東地区採択協議会で採択した教科書としてよろしいでしょうか。

採択委員一同：はい。（異論なし）

英語

【質 疑】

議 長：選定委員・研究委員から報告がありましたが、委員の方から質問がございましたらお願いいたします。

採択委員：これまで、長い間、熱心に研究をしてくださってありがとうございます。英語は、今回開隆堂を採択候補として選択されましたが、これは、現行の教科書から変更をすることになります。もっと前をたどるとさらに違う教科書会社を使用していたかと思いません。以前の採択協議会では、「改訂のたびに教科書が変更すると先生や生徒の不安や授業準備の負担も増えるだろう」と心配の声もありました。今回の教科書は、どの教科書会社も見た目や内容が大きく変更しているように思います。また、コミュニケーション活動、読み物教材、文法等、それぞれの分量が大きく変わっているように思います。これまでは読み物教材が多かったように思うのですが、今回の改定でコミュニケーション活動の分量が増えた印象が強かったように思います。現場の先生の使いやすさという視点で考えますと、やはり今まで通り三省堂が使われた方が、先生方の授業準備や評価のしやすさについてなど、スムーズに授業を行うことができるのではないかと思います。しかし、ここで教科書を変更し、開隆堂を選択することで、コミュニケーション活動を通して力を伸ばしていこうとする先生方の心意気も感じることができました。前回の採択時では、クラスに英語が得意な生徒や苦手な生徒、幼少期から英語を習っているなどの経験の差など、様々な状況におかれている生徒に対し、「旭東地区の生徒の実態を踏まえて、三省堂にします」という話だったと思うのですが、今回も先生方の報告を聞かせていただいて納得することばかりでした。意見や質問ではないのですが、感想としてお話しさせていただきました。

採択委員：この度、教科書会社に変更するということが、現場の先生方が大変になってくだろうと想定されます。そのあたりのことで、グループでは、どんな話が出たのか分かる範囲で教えてください。

研究委員：現在使用している三省堂の教科書と採択候補の開隆堂の二社で協議いたしました。どちらの教科書会社もコミュニケーション活動や読み物教材など、生徒が主体的に取り組

むことができるような様々な工夫がされておりました。そのなかでも、私たちは新出表現の配列に着目して研究を進めたところ、先程、採択委員さんの話にも出てきましたが、現在の旭東地区の生徒の実態を考えると、学習内容の順番が適切であり、より主体的に取り組めるのではないかと判断いたしました。

議 長：他に質問はありませんか。お忙しいなか、ご報告ありがとうございました。また、長時間にわたり、調査研究及び資料作成等、熱心に行ってください、大変ありがとうございました。それではご退席ください。
(選定委員・研究委員退席)

【協議】

議 長：それでは、先程の調査研究の報告をもとにして、英語について、旭東地区の採択案を決定していきたいと思えます。委員の方々に、先程の報告や選定資料をもとにしてご意見の方をお願いできたらと思えます。

採択委員：先程の研究委員の先生の話聞いて大変納得をいたしました。新出表現の配列にしっかり着目されていて、生徒の実態をしっかり把握された上での判断だったと思えます。私も、先生方の話を聞いて、生徒の英語力を伸ばせるのは開隆堂だと思えます。

採択委員：現在の英語教育は、小学校5年生と6年生に教科として英語が導入されていると思えます。昔のように中学生から英語を学ぶ生徒と小学校で英語を学習してから中学生になる生徒と状況は変わってきていると思えます。そのあたりの小中連携は大丈夫なのでしょうか。

採択委員：旭東地区は、小学校と中学校の教科書会社が違うことや小学校で学んだことをいかに中学校で発展させていくかなど、気を付けるべき点はあるので、小中連携は必須だと思えます。例えば、小学校の英語担当の教員と中学校の英語教員が集まって情報共有の場をもったり、お互いの授業を参観したりするなどの連携をしています。そのなかでも気を付けなければいけないのが、小学校で学んだことを中学校でもう一度同じことをすることは生徒の興味関心を下げることにのみならずかねないので、小学校の授業を踏まえた上で、中学校の授業が進むように考慮されています。今回、教科書会社が変わるということで、最初は不安があるかもしれませんが、学習指導要領の内容をしっかりと押さえた教科書であるし、小中連携の取り組みはこれからも行っていこうと思えますので、選定委員や研究委員の先生方の選ばれた開隆堂の教科書が良いと思えます。

採択委員：私も教科書を見させていただいて、どの教科書も様々な視点で工夫されているなど感じました。そして、選定委員や研究委員の先生方が、旭東地区の生徒の実態を考えた判断だったので、私も開隆堂が良いと思えます。

採択委員：小学校と中学校で使用する英語の教科書が違うということが本当に大丈夫なのかという点についてですが、先程の採択委員の方から発言があったように、今後も十分に小中連携がなされていくことが大切だと思えます。また、前回の採択時にも「教科書会社に変更したとしても大丈夫か」と同じような話題があがりました。その際には「現場の先生方が研究された結果、これが一番良い」ということで、現在使用している教科書会社に決定しました。実際、私も子どもたちの様子を見ていて、小学校と中学校で使用する教科書が違っていても生徒はすぐに慣れていましたし、特に大きな障害が発生しているということは聞いておりません。小学校と中学校の教科書会社が違うからといって、子

どもたちの学びに対する障害があるとは思いませんので、私も開隆堂の教科書が良いと思います。

採択委員：現場の先生が一番生徒と接していますし、現状をしっかりと把握されていらっしゃると思います。また、どの教科書も学習指導要領に基づいた教科書となっているので、現場の先生方が使いやすい開隆堂で良いのではないかと思います。

議 長：ありがとうございます。他にございませんか。では、皆様のご意見を集約したところ、9番、開隆堂の教科書を中学校の英語の旭東地区採択協議会で採択した教科書としてよろしいでしょうか。

採択委員一同：はい。（異論なし）

社会（地理的分野）・地図

【質 疑】

議 長：選定委員・研究委員から報告がありましたが、委員の方から質問がございましたらお願いいたします。

採択委員：地理的分野の教科書と地図の教科書が一緒の教科書会社だったなら、メリットはありますか。

研究委員：同じ教科書会社であれば、生徒にとって見やすい部分はあると思いますし、教師にとっても教材研究のしやすさやスムーズに授業を進めていくことができると思います。決して、教科書会社が違ったとしても生徒の学習にデメリットがあるということではありません。

選定委員：帝国書院の地理的分野の教科書ですが、「地図帳活用」というコーナーが56か所あり、地図の教科書と関連しています。生徒が使いやすいように工夫されており、位置、分布、他地域との結びつきなど、地図帳で確かめることができるようになっており、深い学びにつながっていくメリットがあると考えております。

採択委員：分かりました。地理的分野の教科書の「地図帳活用」というコーナーが地図の教科書とリンクしているから、より生徒の学習が深まっていくと理解させていただいてもよろしいですか。

選定委員：はい。

採択委員：先程の報告のなかに、北方領土や竹島、尖閣諸島が日本固有の領土であると明記されているという説明がありました。現在、文部科学省から日本固有の領土であると表記しなさいという指示が出されているのですか。それとも教科書会社に任されているのですか。

研究委員：はい、学習指導要領の中に、北方領土や竹島、尖閣諸島が日本固有の領土であると示されていますので、全ての教科書に記載されていました。

採択委員：分かりました。

議 長：他に質問はありませんか。お忙しいなか、ご報告ありがとうございました。また、長時間にわたり、調査研究及び資料作成等、熱心に行ってください、大変ありがとうございました。

いました。それではご退席ください。

(選定委員・研究委員退席)

【協議】

議長：それでは、先程の調査研究の報告をもとにして、社会（地理的分野）と地図の教科書について、旭東地区の採択案を決定していきたいと思います。委員の方々に、先程の報告や選定資料をもとにしてご意見の方をお願いできたらと思います。

採択委員：地理的分野と地図において、教科書会社が違ったとしても問題はないのですが、先程の選定委員と研究委員の先生の報告のとおり、リンクしていることで、見やすさや使いやすさがあることで、生徒の学習がより深い学びにつながっていくとおっしゃっていました。私もその通りだと思いましたので、地理的分野と地図については、帝国書院が良いと思います。

議長：ありがとうございます。他にございませんか。では、皆様のご意見を集約したところ、46番、帝国書院の教科書を社会（地理的分野）の旭東地区採択協議会で採択した教科書としてよろしいでしょうか。

採択委員一同：はい。（異論なし）

議長：続いて、46番、帝国書院の教科書を地図の旭東地区採択協議会で採択した教科書としてよろしいでしょうか。

採択委員一同：はい。（異論なし）

数学

【質疑】

議長：選定委員・研究委員から報告がありましたが、委員の方から質問がございましたらお願いいたします。

採択委員：7社も研究をされて大変ご苦労様でした。どの教科書会社も、基礎基本の定着に向けた内容や探求的に取り組めるような問いがあるなど、生徒が主体的に取り組むことができるような工夫されているように感じました。そのなかで、東京書籍を選択した時に、全体のバランスがよかったという話がありましたが、全体のバランスだけではなく、他にも優れているところや工夫されているところはありますか。そのあたりのお話を聞かせてください。

研究委員：はい、全体的なバランス以外にも、QRコンテンツの豊富さがあげられます。教科書のなかに、たくさんの内容をあげるのは限りがあると思います。しかし、QRコンテンツがあることで、自宅でも学習ができ、しかもその内容が豊富であることは、生徒の自主性を育むことにもつながります。また、演習問題だけではなく、シミュレーション動画もあり、思考を深めていくような工夫もされていました。これは、現行で使用されている東京書籍の教科書よりも、さらに、QRコンテンツが増大しており、バージョンアップされていると感じました。

選定委員：総評の方でも申し上げましたが、導入では、身の周りの事象を数学的に取り上げ、数学を身近なものとして捉えられるように工夫されていました。数学を苦手だと感じてい

る生徒も少なくないなかで、数学は、社会でどんなことに役に立つのか、数学の優良性について、生徒が意識しやすい教科書になっています。

議 長：他に質問はありませんか。お忙しいなか、ご報告ありがとうございました。また、長時間にわたり、調査研究及び資料作成等、熱心に行ってください、大変ありがとうございました。それではご退席ください。
(選定委員・研究委員退席)

【協議】

議 長：それでは、先程の調査研究の報告をもとにして、数学について、旭東地区の採択案を決定していきたいと思います。委員の方々に、先程の報告や選定資料をもとにしてご意見の方をお願いできればと思います。

採択委員：選定委員、研究委員の先生方の報告を聞かせていただいて、生徒の自主性を促す工夫もされてあるし、先生方も教えやすい教科書になっていると思いますので、東京書籍が良いと思います。

採択委員：ある新聞の社説をみておりましたら、東京書籍は、デジタルコンテンツが充実しており、前回よりも約34倍に増やしているとありました。今日では、デジタルを活用して授業を進めていくという時代になっています。実際に、私もいくらかのデジタルコンテンツを見ました。本当にたくさんのデジタルコンテンツがあり、生徒が自宅でも演習問題を解いたり、予習に取り組んだり、自主的に学習ができるように工夫されていたので、東京書籍が良いと思います。

採択委員：東京書籍は、ポイントとなる部分を網羅されていて、問題の選定が大変素晴らしいと思っていますので、東京書籍が良いと思います。

議 長：ありがとうございます。他にございますか。では、皆様のご意見を集約したところ、2番、東京書籍の教科書を中学校数学の旭東地区採択協議会で採択した教科書としてよろしいでしょうか。

採択委員一同：はい。(異論なし)

技術・家庭 (家庭分野)

【質 疑】

議 長：選定委員・研究委員から報告がありましたが、委員の方から質問がございましたらお願いいたします。

採択委員：事前に、学習指導要領や各教科書を見させてもらいましたが、本当に色々な学習内容が入っており、現場の先生は、大変な思いで授業準備をされているのだなと思いました。以前は、家庭のことだけだったのかなと思いますが、今は、周囲や地域との関連、協働、連携という内容が入ってきています。今回、研究をされてきたなかで、グループで話題にあがりましたか。

選定委員：はい、東京書籍については、ガイダンスからB、C、A、生活の課題と実践の順に配

列されています。ガイダンスのところには、家族と家庭生活のところが入っており、身近なところから自分について考えていきます。そして、最後のAのところで、地域に目を向けて学習していくかたちになっています。そういった配列になっていることから、中学生の発達段階において、学習しやすいと教科書であると思いました。

採択委員：現在、小学校で使用されている教科書と違う教科書になりますが、中学校の学習に影響はありませんか。

研究委員：はい、中学校学習指導要領を基に研究を進めておりましたので、小学校の教科書については、特に調べておりません。また、どの教科書会社も学習指導要領の内容が網羅されておりましたので、生徒の学習に影響はないと考えられます。

議長：他に質問はありませんか。お忙しいなか、ご報告ありがとうございました。また、長時間にわたり、調査研究及び資料作成等、熱心に行ってください、大変ありがとうございました。それではご退席ください。

(選定委員・研究委員退席)

【協議】

議長：それでは、先程の調査研究の報告をもとにして、技術・家庭（家庭分野）について、旭東地区の採択案を決定していきたいと思えます。委員の方々に、先程の報告や選定資料をもとにしてご意見の方をお願いできたらと思えます。

採択委員：研究報告にありましたように、中学生の発達段階に配慮した内容や配列など、生徒が学習しやすい教科書になっているということからも東京書籍の教科書が良いと思えます。

採択委員：選定理由にもありましたが、生徒が見通しをもって学習できることや個別最適な学びや協働的な学びにつながるように様々なデジタルコンテンツが準備されていることが、旭東地区の生徒にとって使いやすい教科書は、東京書籍だと思えます。

議長：ありがとうございます。他にございませんか。では、皆様のご意見を集約したところ、2番、東京書籍の教科書を中学校技術・家庭（家庭分野）の旭東地区採択協議会で採択した教科書としてよろしいでしょうか。

採択委員一同：はい。（異論なし）

社会（歴史的分野）

【質疑】

議長：選定委員・研究委員から報告がありましたが、委員の方から質問がございましたらお願いいたします。

採択委員：今回、使用教科書会社を変更するということですが、理由や決め手を教えてください。

選定委員：はい、先程の報告でも触れましたように、日本文教出版の教科書の本文記述は、歴史事象を平坦に、網羅的に触れているのではなく、その背景や要因を「こういう理由があ

る」「こういう見方がある」「こういう資料からこうである」という形で、因果関係が詳細に述べられていました。また、歴史は、古代・中世・近世のように大きく捉えていくことが大切であると考えておりますが、そういった歴史の節目、画期を捉える学習活動を丁寧に組み込んでいるのが選定した理由となります。

採択委員：長い間の研究お疲れさまでございます。今回、使用する教科書会社に変更となるということですが、先程の先生方の報告で、非常に納得をさせていただきました。1点気になることがあります。使用している教科書が変更となると、先生や生徒の負担はきっと増えると思いますし、現場の混乱もあるかもしれません。そのあたりは大丈夫でしょうか。

選定委員：はい、今回で、教科書会社に変更するということが、特に、備前市においては、2回連続で変更されることも含め、先生方の教材研究をする際の負担増にならないかということが話題にあがりました。しかしながら、歴史事象そのものが変わることではなく、歴史をどのように捉えていくかということ、すなわち、生徒たちが歴史をどう学んでいくかが重要であると考えておりますので、教科書がいかに変わろうとも、歴史をどう捉えて生徒に学ばせるかということなので、どの教科書会社になっても労力は変わりがないと思われまます。その際に、日本文教出版は、示唆的に記述しているので、教師にとって、経験の差に関わらず、教えやすい教科書ではないかと思えます。

採択委員：北方領土や竹島などの領土について、各社はどのように取り扱っていましたか。

選定委員：我が国固有の領土に関わる記述については、各社、一部の教科書会社を除いて大きな差異は感じられませんでした。一部の教科書会社というのは、さらに、詳細に記述されている教科書でありました。

議長：他に質問はありませんか。お忙しいなか、ご報告ありがとうございました。また、長時間にわたり、調査研究及び資料作成等、熱心に行ってください、大変ありがとうございました。それではご退席ください。

(選定委員・研究委員退席)

【協議】

議長：それでは、先程の調査研究の報告をもとにして、社会（歴史的分野）について、旭東地区の採択案を決定していきたいと思えます。委員の方々に、先程の報告や選定資料をもとにしてご意見の方をお願いできればと思います。

採択委員：先程、研究報告を聞いておりましたが、分かりやすく、納得することばかりでございました。日本文教出版で良いと思えます。

採択委員：私も日本文教出版で良いと思えます。報告にありましたように、生徒が歴史事象の背景や要因を科学的根拠に基づいて、学習できるようになっておりますので、単に言葉を覚えるのではなくて、歴史を楽しみながら主体的に考えて学んでいく生徒が増えるのではないかと思います。

議長：ありがとうございます。他にございませんか。では、皆様のご意見を集約したところ、2番、東京書籍の教科書を中学校社会（歴史的分野）の旭東地区採択協議会で採択した教科書としてよろしいでしょうか。

採択委員一同：はい。（異論なし）

技術・家庭（技術分野）

【質 疑】

議 長：選定委員・研究委員から報告がありましたが、委員の方から質問がございましたらお願いいたします。

採択委員：プログラミングについて研究報告がある会社とない会社がありました。そのあたり、どのような扱いになっていたかを教えてください。

研究委員：教育図書は、双方向性を用いたプログラミングのページに記載されていました。東京書籍と開隆堂は、巻末に、プログラミングについて、ソフトウェアが紹介されていました。

採択委員：どの教科書会社もQRコードを利用したデジタルコンテンツが充実していると思いますが、その三社の使いやすさについて、また、ただ知識としてあるだけでなく、実際に作業の助けとなるものなのか、その辺りについて教えてください。

研究委員：はい、デジタルコンテンツについてですが、三社ともQRコードがあり、読み込むと動画を見ることができます。東京書籍については、思考ツールがあったり、クイズがあったりと、生徒が主体的に取り組めるような工夫がされていました。また、生徒が自分で学習をしたいと思ったときに、そのページのQRコードを読み込めば、そのページに合致した内容がすぐに出てくる工夫がされていました。

議 長：他に質問はありませんか。お忙しいなか、ご報告ありがとうございました。また、長時間にわたり、調査研究及び資料作成等、熱心に行ってください、大変ありがとうございました。それではご退席ください。
(選定委員・研究委員退席)

【協議】

議 長：それでは、先程の調査研究の報告をもとにして、技術・家庭（技術分野）について、旭東地区の採択案を決定していきたいと思います。委員の方々に、先程の報告や選定資料をもとにご意見の方をお願いできればと思います。

採択委員：選定委員と研究委員の先生方からの説明にもありましたが、技術分野の目標に沿っていること、また、技術の見方・考え方を巻頭から貫いて、工夫された教科書だと思いますので、東京書籍が良いと思います。

採択委員：デジタルコンテンツが豊富で、様々な工夫があるなど、生徒が主体的に取り組めるように思いますので、東京書籍が良いと思います。

採択委員：自分が学習したいと思った時に、そのページにQRコードがあれば、学習に取りかかりやすいと思いますので、東京書籍が良いと思います。

議 長：ありがとうございます。他にございませんか。では、皆様のご意見を集約したところ、2番、東京書籍の教科書を中学校技術・家庭（技術分野）の旭東地区採択協議会で採択した教科書としてよろしいでしょうか。

採択委員一同：はい。（異論なし）

保健体育

【質 疑】

議 長：選定委員・研究委員から報告がありました。委員の方から質問がございましたらお願いいたします。

採択委員：これまでに、UDフォントの話は出てきていないのですが、他の教科書会社はどうなっているのですか。また、その違いは何ですか。

選定委員：はい、全てUDフォントなのですが、他の三社（東京書籍、大日本図書、大修館）は、明朝体です。学研は、教科書体となっております。教科書体になっていることで、少し行間に余裕ができますので、生徒から見ると非常に見やすくなっております。

議 長：他に質問はありませんか。お忙しいなか、ご報告ありがとうございました。また、長時間にわたり、調査研究及び資料作成等、熱心に行ってください、大変ありがとうございました。それではご退席ください。

（選定委員・研究委員退席）

【協議】

議 長：それでは、先程の調査研究の報告をもとにして、技術・家庭（技術分野）について、旭東地区の採択案を決定していきたいと思っております。委員の方々に、先程の報告や選定資料をもとにしてご意見の方をお願いできればと思います。

採択委員：体育の授業だけでなく、体や心を成長させていくためにも保健の授業も大切であると私は思っております。そのために、どの教科書会社も本当に工夫を凝らしているのだなと感じました。そのなかでも、学研が一番ふさわしいということですが、研究報告を受けて、私も納得しましたので、賛成します。

議 長：ありがとうございます。他にございませんか。では、皆様のご意見を集約したところ、224番、学研の教科書を中学校保健体育の旭東地区採択協議会で採択した教科書としてよろしいでしょうか。

採択委員一同：はい。（異論なし）

書写

【質 疑】

議 長：選定委員・研究委員から報告がありました。委員の方から質問がございましたらお願いいたします。

採択委員：二次元コードについては、高校の書道の教科書にも掲載されていて、とても便利だと思います。また、先生が実際に書いて見せることは、技術面で不安をもっている先生もいると思いますので、大変ありがたいツールだと思います。デジタルコンテンツについて、選定した光村図書の教科書は、中学校では、どのような活用ができるか、そのあたりの話はできましたか。

研究委員：一例ではございますが、光村図書のデジタルコンテンツでは、運筆について、筆先の部分に赤色を、それ以外の筆から3分の2が黒色（墨汁）で示されています。一画書くと、筆先がどのように動くかを分かりやすく動画で説明しています。また、生徒自身が基本的な運筆の確認を何度もできますし、生徒自身が書いた文字と動画を比較することもできます。また、書写ブックにも二次元コードがありますので、家庭学習にもつなげることができます。

採択委員：国語科のなかに国語と書写があると思いますが、今回の選定にあたって、「国語と同じ会社を選んだ方がいいではないか」というような話はでましたか。

選定委員：私どもはあくまでも書写の教科書について研究を進めてまいりましたので、国語の教科書についての研究がどのように進められているかなど、国語との連携は、あえて行っておりません。

採択委員：小学校にも書写の教科書はあって毎時間使用していると思いますが、色々な理由から、教科書を学校に置いて帰ることが多いです。今回、推奨する光村図書の教科書は、2つに分冊できる、つまり、分冊を持って帰ることで、家庭学習につながっていくという良さも含めての推薦でよろしかったでしょうか。

研究委員：はい、おっしゃる通りです。今日、家庭学習と授業をどのようにつなげていくか課題となっています。そのような状況のなか、分冊になっていることで、予習や復習に取り組みやすくなっております。

議 長：他に質問はありませんか。お忙しいなか、ご報告ありがとうございました。また、長時間にわたり、調査研究及び資料作成等、熱心に行ってください、大変ありがとうございました。それではご退席ください。
(選定委員・研究委員退席)

【協議】

議 長：それでは、先程の調査研究の報告をもとにして、書写について、旭東地区の採択案を決定していきたいと思っております。委員の方々に、先程の報告や選定資料をもとにしてご意見の方をお願いできたらと思っております。

採択委員：私は、事前に光村図書の二次元コードの運筆を使ってみました。先生方が報告されたように、本当に素晴らしかったです。私も光村図書が良いと思っております。

採択委員：光村図書は、資料もデジタルコンテンツも豊富で、本当に研究された教科書だと思います。また、高校の学習にもつながるような配慮がされておりましたので、私も光村図書が良いと思っております。

議 長：ありがとうございます。他にございませんか。では、皆様のご意見を集約したところ、38番、光村図書の教科書を中学校書写の旭東地区採択協議会で採択した教科書としてよろしいでしょうか。

採択委員一同：はい。(異論なし)

理科

【質疑】

議長：選定委員・研究委員から報告がありました。委員の方から質問がございましたらお願いいたします。

採択委員：細かいところまで研究してくださってありがとうございました。先程の研究報告を聞いておきますと、生徒が学習を進めていく上で、ポイントとしておさえておきたい箇所をどれも網羅されているように思いました。例えば、「Before & After」のところでは、学習前後の考えや気づきによって、「こんなこともあった」「こんなことを知らなかった」など、生徒が新たな発見をするような場面を想像しますと、教える側も楽しいのではないかと思います。理科はそういうことができる教科だと感じております。先程、自主学習という言葉が説明のなかに出てきましたが、生徒が自主学習をする上で、東京書籍の優れている点を教えてください。

選定委員：東京書籍の教科書については、デジタルコンテンツが豊富に掲載されていますので、自主学習においても、一人一台端末を活用しながら、自分のペースで学習に取り組むことができるのかなと思います。また、授業で興味をもったり、疑問を感じたり、テスト前に取り組んでみたりなど、活用目的は様々ですが、自主学習につなげやすい教科書だと考えております。

研究委員：現在使用している教科書も東京書籍ですが、すっきりとまとまった印象をうける教科書だと感じております。今回の東京書籍の教科書についてもそのように感じております。「歴史にアクセス」というコーナーでは、漫画を利用して色々な歴史的な科学者を紹介したり、法則の説明があつたりしました。発展として、高校の学習につながるようにイラストで分かりやすく説明がありましたので、生徒にとっては自主学習しやすいものだと感じております。

採択委員：今回選定された教科書は、現行の教科書会社と同じだと思いますが、東京書籍以外の教科書を使用してみないかという話はあがりませんでしたか。

研究委員：はい、実際に、東京書籍以外の教科書を使用した経験がある先生がおられました。それぞれの教科書会社の良さや特徴があつて大変素晴らしい教科書ばかりだと思います。そのなかでも、旭東地区の生徒の実態や先生方の使いやすさ、生徒が自主的に学習に取り組めることを考えた時に、東京書籍の教科書が最適だと感じております。

議長：他に質問はありませんか。お忙しいなか、ご報告ありがとうございました。また、長時間にわたり、調査研究及び資料作成等、熱心に行ってください、大変ありがとうございました。それではご退席ください。

(選定委員・研究委員退席)

【協議】

議長：それでは、先程の調査研究の報告をもとにして、理科について、旭東地区の採択案を決定していきたいと思っております。委員の方々と、先程の報告や選定資料をもとにしてご意見の方をお願いできればと思います。

採択委員：先程の説明を聞いて、非常に分かりやすかったです。東京書籍が良いと思います。

採択委員：事前に、東京書籍の教科書を拝見しましたが、見やすくてすっきりしている紙面構成になっております。だから、生徒や先生方も東京書籍が一番使いやすいのだと思います。私も東京書籍で賛成です。

採択委員：家庭学習につながる工夫がなされていることがとても良いと感じましたので、私も東京書籍に賛成です。

議長：ありがとうございます。他にございませんか。では、皆さんのご意見を集約したところ、2番、東京書籍の教科書を中学校理科の旭東地区採択協議会で採択した教科書としてよろしいでしょうか。

採択委員一同：はい。（異論なし）

美術

【質疑】

議長：選定委員・研究委員から報告がありました。委員の方から質問がございましたらお願いいたします。

採択委員：開隆堂と日本文教出版の教科書には、旭東地区で有名な備前焼が掲載されていたようですが、光村図書は掲載されていなかったのでしょうか。

選定委員：はい、なかったように思います。

採択委員：先程の研究報告を伺っていると、開隆堂も良かったように感じたのですが、もう少し、日本文教出版が良い理由を教えてください。

選定委員：はい、開隆堂も光村図書もそれぞれの特徴があり、魅力のある教科書だということは間違いありません。しかし、先程の報告の通り、見通しをもって学習に取り組める構成になっていること、発達段階に応じて題材を設定しやすくなっていること、デジタルコンテンツが豊富に用意されていることなど、全てを網羅している教科書だと感じております。また、指導者にとってもより指導しやすい教科書であることなど、総合的に検討した結果、日本文教出版が最適だと結論に至りました。

議長：他に質問はありませんか。お忙しいなか、ご報告ありがとうございました。また、長時間にわたり、調査研究及び資料作成等、熱心に行ってください、大変ありがとうございました。それではご退席ください。

（選定委員・研究委員退席）

【協議】

議長：それでは、先程の調査研究の報告をもとにして、美術について、旭東地区の採択案を決定していきたいと思っております。委員の方々に、先程の報告や選定資料をもとにしてご意見の方をお願いできればと思います。

採択委員：日本文教出版が良いと思います。説明にもありましたが、分野のガイダンスに学ぶ意義を示しているのです。生徒がしっかり考えられる工夫がされていました。また、経験の

差に関係なく、指導者がより活用しやすい教科書となっているとありました。これは、授業を受ける生徒にとってもメリットがあると思います。

採択委員：先程の説明で一番感心したのが、教科書というのが発達段階に応じた内容になっていることです。私は、これが生徒の学習意欲につながっていくのだと思いますので、日本文教出版に賛成します。

議 長：ありがとうございます。他にございませんか。では、皆様のご意見を集約したところ、116番、学研の教科書を中学校美術の旭東地区採択協議会で採択した教科書としてよろしいでしょうか。

採択委員一同：はい。(異論なし)

道徳

【質疑】

議 長：選定委員・研究委員から報告がありましたが、委員の方から質問がございましたらお願いいたします。

採択委員：とても分かりやすい説明だったと思います。選定理由も詳細に説明してくださってありがとうございます。一点気になることがございます。これからの時代を考えると、「情報モラル」は欠かせないと思います。それに関連して永遠のテーマである「いじめ」について説明がなかったように思うのですが、学研の教科書はどのようになっていますか。

研究委員：はい、まず情報モラルについてです。いのちと併せて「情報モラル」という項目が目次に示されています。3時間分の設定で仕上げています。いじめについては、「いのち」というテーマのなかで、広い意味でいじめについて考えていくユニットが構成されています。いじめ単体ではなくて、いのちを大切にしていくなかで、いじめをなくしていこうという大きな目標が設定されているのが学研の仕組みになっています。

採択委員：地域教材については、どうだったでしょうか。例えば、ハンセン病や備前焼など旭東地区ならではの題材があったのか、地域教材について、グループではどんな話があがったかを分かる範囲で教えてください。

研究委員：地域教材については、各学校で、教科書とは別に、県教育委員会で作成された岡山県道徳教育郷土資料集を活用して、地域教材を取り入れていくことが多いと思いますが、この度の教科書では、岡山県で言うと山田方谷が取り上げられていたり、農業について果物が取り上げられていたりしました。

議 長：他に質問はありませんか。お忙しいなか、ご報告ありがとうございました。また、長時間にわたり、調査研究及び資料作成等、熱心に行ってください、大変ありがとうございました。それではご退席ください。

(選定委員・研究委員退席)

【協議】

議 長：それでは、先程の調査研究の報告をもとにして、道徳について、旭東地区の採択案を

決定していきたいと思います。委員の方々に、先程の報告や選定資料をもとにしてご意見の方をお願いできたらと思います。

採択委員：素晴らしい研究報告だったと思います。私が、一番納得したことは、「生き方の選択肢を増やす」という話がありました。今日、価値観の多様化しているなか、自分自身の生き方を考えていくことが大切だと思いますし、生徒には、しっかり自分自身と向き合っ
てほしいと思いますので、学研の教科書に賛成いたします。

採択委員：心打たれる説明でありました。私も学研で良いと思います。

採択委員：道徳は、一つの価値観を教えることではなくて、様々な価値観や多様性があることを理解していくことが大切だと思います。その点から学研が最適だと思います。

議長：ありがとうございます。他にございませんか。では、皆様のご意見を集約したところ、224番、学研の教科書を中学校道徳の旭東地区採択協議会で採択した教科書としてよろしいでしょうか。

採択委員一同：はい。（異論なし）

国語

【質疑】

議長：選定委員・研究委員から報告がありましたが、委員の方から質問がございましたらお願いいたします。

採択委員：ICTについての話があったと思うのですが、光村図書のデジタルコンテンツは、どのような感じでしょうか。

研究委員：様々な種類が用意されており、一覧表となっておりますので、そこから辿っていくことができます。二次元コードを読み込むことで、資料、音声、動画など、教材に合ったものとなっております。そういったことから、生徒が調べたい時や家庭学習で使用できるなど、主体的に活動ができるように工夫されています。

採択委員：中学校国語については、しばらく光村図書が採択されていますが、他の教科書会社に変更しようという話は出なかったですか。

選定委員：はい、各教科書会社の特徴や工夫など、素晴らしいところがたくさんありました。また、グループ協議においても、今まで使用しているからという理由で選定をしておりませんし、すぐに、光村図書に決まったわけでもありません。選定していく上で、先程の研究報告の通り、最終的に、全ての分野についてのバランスの良さを考えた時に光村図書が良いという判断になりました。分野によっては、他の教科書会社の方が良いという話もありましたが、教える内容は、4分野全てになりますので、総合的に判断した結果と考えております。

採択委員：三省堂の研究報告で、「グループディスカッションが配置され、話し合いを効果的にするためのコツを系統的に学習できるよう構成されている。」とありました。私の個人的な意見ではありますが、今日の子どもたちには、ぜひこういった力を身に付けてもらいたいと思っております。きっと、光村図書の教科書にもそういった内容が組み込まれていると思いますが、いかがでしょうか。

研究委員：はい、グループディスカッションについては、どの教科書会社にも取り上げられております。三省堂に関しては、第一単元に、必ず配置してあるのが特徴的でした。他の教科書会社については、教材にあわせてグループディスカッションにつながるような構成となっておりました。光村図書の教科書については、各学年に、話し合いやディベート、プレゼンテーションのかたちで、様々な種類の話すことに関して取り上げられていました。

議 長：他に質問はありませんか。お忙しいなか、ご報告ありがとうございました。また、長時間にわたり、調査研究及び資料作成等、熱心に行ってください、大変ありがとうございました。それではご退席ください。
(選定委員・研究委員退席)

【協議】

議 長：それでは、先程の調査研究の報告をもとにして、国語について、旭東地区の採択案を決定していきたいと思っております。委員の方々に、先程の報告や選定資料をもとにしてご意見の方をお願いできたらと思っております。

採択委員：先程、採択委員の質問にも丁寧に説明が返されていたということは自信をもって選定されたのだと思えました。また、分野のバランスを見て総合的に判断したということでしたので、私は、光村図書に賛成いたします。

採択委員：研究報告のなかに、「ICT活用において、個別最適な学びや家庭学習に対応できるようになっていることが特徴」とありました。今日の子どもたちは、様々な環境で育っており、様々な価値観をもっております。ICTを活用することで、学校や家庭で自分に合った学習を自主的に進めていただけると思っておりますので、光村図書が良いです。

議 長：ありがとうございます。他にございませんか。では、皆様のご意見を集約したところ、38番、光村図書の教科書を中学校国語の旭東地区採択協議会で採択した教科書としてよろしいでしょうか。

採択委員一同：はい。(異論なし)